

東京発！

一泊二日で

のんびり走る

千葉

銚子 自転車旅

土曜日の朝、輪行で遅めに東京を出発しても、昼前には千葉県の銚子駅に着く。そこから始まる、潮風に吹かれながら走る「一泊二日のスローな旅」。

急ぐ必要はない。のんびり見どころをたどるのが、銚子の正しい走り方だ。

TEXT…本誌 PHOTO…後藤武久 MODEL…田中綾佳／鈴木達朗
MAP…オンソングラフィックス

銚子マリナーの夕暮れ。残念ながら夕陽は見られなかったが、いい雰囲気であたりが黄昏色に染まった。

見どころが集まっているから
のんびり走るのに最適。

灯台近くの
カフェ



旅の始まりはここ

銚子駅

JR銚子駅には観光案内所があり、各種観光パンフレットがもらえたり、自転車旅に適したルートの案内もしてもらえ。サイクルラックも設置しており、自転車フレンドリーだ。駅前にはお土産屋さんも集中している。

ヒゲタ醤油

銚子駅近くにはヒゲタ醤油とヤマサ醤油の工場があり、それぞれ見学可能。予約が必要なので事前に問い合わせを。商品の購入もできる。ヒゲタ醤油：銚子市八幡町516
www.higeta.co.jp



銚子といえば
醤油



一番人気の海鮮
レストラン



一山いけす

店内に大きないけすのあるレストラン。伊勢海老天丼はボリューム満点で地元サイクリストお薦め！ 銚子市黒生町7387-5 www.ichiyamaikesu.co.jp



銚子のシンボル

犬吠埼灯台

犬吠埼の先端にある灯台。国の登録有形文化財で日本の灯台50選に選出された

犬岩

7日7晩鳴き続けた源義経の愛犬「犬若」がそのまま岩になったといわれる



犬吠埼の名前の
由来

千葉県銚子市。遠いように思えるが、たとえば東京駅を8時半ころに出れば、11時過ぎには銚子駅に着いてしまう。この手軽さと、美しい風景や名所がギュッと集まるコンパクトさがウケて、サイクリストにも人気のエリアとなっている。そんな銚子を、読者モデルの田中綾佳さん、鈴木達朗君といっしょに走ってみよう。

海岸沿いの道は、「犬吠埼エンデュロ」という自転車イベントのコースにもなっている。君ヶ浜の手前で、海越しに遠く犬吠埼灯台が見えてくる雄大なシーンは、銚子サイクリングのハイライトだ。

犬吠という名前の由来は、源義経伝説にあるという。源頼朝に追われた義経が銚子に潜伏していたが、追手が迫り愛犬を置き去りにして逃げた。その犬が7日7晩鳴き続けたことから「犬吠」という名前がついたのだとか。

灯台のあとは「地球の丸く見える丘展望館」を訪れ、銚子マリナーへ。ここは夕陽がきれいなことで有名な場所。銚子はこの夕陽が見られるのに加え、君ヶ浜や犬吠埼では朝日も見ることができ、天気がいればその両方を楽しめるわけだ。

夜は市内へ戻り、地元の人に勧められた居酒屋で、またまた地元のおいしい魚とお酒を楽しんだ。



君ヶ浜ベイハウス

犬吠埼灯台近くのカフェレストラン。君ヶ浜の眺望がすばらしい。銚子市君ヶ浜8853-156
<http://park10.wakwak.com/~bayhouse>



エリア随一の
走りどころ



ドーバーライン
「日本のドーバー」にちなみドーバーラインと名付けられた、屏風ヶ浦の上を走る道。大きく上り下りする、走りごたえのある道だ



猿田神社
紀元前5年の創祀と伝えられる房総でもっとも古い神社。八方除けや七五三のお祓いで有名。寺社仏閣好きには外せない名所。交通安全祈願しよう！ 銚子市猿田町1677

この景色のなかを走ってみたかった。

市内31カ所に設置



サイクルステーション
銚子市内にはサイクルラックが設置されている観光施設が多い。市内のNPO法人がオリジナルで製作した専用ラックだ

屏風ヶ浦
銚子マリーナから海岸沿いに遊歩道のような道が延びていて、崖沿いに通ることができる。ここを含む銚子エリアは、日本ジオパークに認定されている

翌日は再び銚子マリーナに寄り、屏風ヶ浦に沿った道を走ってみることに。屏風ヶ浦はイギリスのドーバーにある断崖絶壁の風景に似ていることから「日本のドーバー」と呼ばれる。「写真では見たことがあったけど、実際に近くで見るとすごい迫力！」と綾佳さん。「千葉にこんなすごい風景があったんですね」と達朗君もびっくり。その後はアップダウンのある「ドーバーライン」を走り、キャベツ畑越しに風力発電の風車が立ち並ぶ風景を見ながら、猿田神社へ。昨日は観光がほとんどだったので、今日は少し距離を走りたい、と達朗君。ただ右の地図にあるモデルコースをぐるっと走っても約42km。市内には銚子電鉄の駅など見どころがまだまだあるので、それらをまわるのも楽しい。もっと走りたければ利根川沿いにさかのぼってもいいだろうし、茨城県側に入って鹿島灘沿いに北上するコースもとれる。

東京から一泊二日でさまざまな走り方、楽しみ方ができる銚子。週末の気軽なショートトリップに、出かけてみよう。

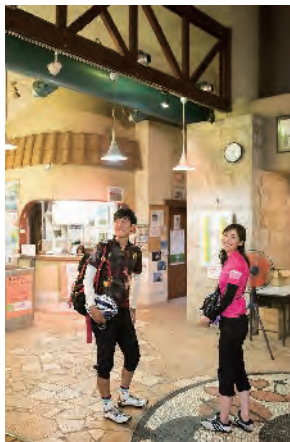


晴れていれば
富士山まで見える

地球の丸く見える展望館

千葉県北東部でいちばん高い愛宕山の山頂にある。360度の眺望は思わず息をのむ絶景！
銚子市天王台1421-1 www.choshikanko.com/tenboku

銚子駅前で飛び込んだぬれ煎餅店。市内には何件かお店があり、それぞれ味が違うそうだ



味わいのある駅が
たくさん

犬吠駅

JR銚子駅から接続し、南部の漁港「外川」までを結ぶローカル線、銚子電鉄。その各駅は素朴な味わいにあふれる。ぜひ訪れたい。銚子市犬吠埼9595-1 www.choshidentetsu.jp



銚子市内の居酒屋で、サンマの刺身や金目鯛を堪能。これからの季節はそれに加えアジ、サバ、クルマエビなど銚子漁港で水揚げされたばかりの、旬の魚介類を楽しむ。刺身には銚子の醤油をあわせて！

